

水素発生器取扱説明書

型番 : HG-C200T



本製品を安全に正しく使用していただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

目次

1. 安全上の注意事項 1-2
 - ・ 設置上の注意事項
 - ・ 使用上の注意事項
 - ・ 部品等の注意事項
2. 各部の名称・働き 3
3. 使用方法及び仕様 4
4. トラブルシューティング 5

1. 安全上の注意事項

必ずお守りください

設置・ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しくご使用ください。ここでは誤った取扱いをしたときに生じる危害・損害の程度を説明しています。ご使用になる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、安全上重要な内容ですので必ずお守りください。

- ⚠ 警告 「死亡または重傷を負う可能性がある内容」
- ⚠ 注意 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」
 - * 重傷とは、失明や怪我、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの及び治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
 - * 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、怪我、やけど、感電などをさします。
 - * 損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

設置上の注意事項

⚠ 警告

- ・ 床置型ですので床が丈夫で水平な所に設置してください。
(転倒による火災・怪我の原因)
- ・ 本製品は精密機器を搭載してるため、熱に弱くなっておりますので、火元から3m以内の設置は避けてください。(火災の原因)
- ・ 使用中は、火気を近づけないでください。(火災の原因)
- ・ 水のかかる所、ちり・ほこりの多いところ、振動が多い場所への設置は避けてください。
(ちり・ほこりが付着したり、接続が不完全な場所への設置は、漏電・火災の原因)
- ・ 電源ケーブルを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、加工、加熱しないでください。(感電・漏電・火災の原因)
- ・ 延長コードやタコ足配線を使用しないでください。(火災の原因)
- ・ 設置場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーの取り付けが必要です。
漏電ブレーカーは、専門業者に依頼してください。

⚠ 注意

- ・ 本体を段ボールから取り出す際、逆さまにしないでください。
(水漏れ・故障・怪我の原因)
- ・ 周囲温度は+4～38度の間で使用し、高温・多湿の場所は避けて設置してください。
また、凍結の恐れがある場合には設置しないでください。
(本製品の寿命を短くし、安全を損なう恐れがあります。また、水質劣化の恐れがあります。)
- ・ 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。傷んだ電源プラグ・コンセントは使用しないでください。
(感電・発熱による火災の原因)

使用上の注意事項

ⓘ 警告

- ・コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜いてください。また、濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
(断線・ショートによる感電・火災の原因)
- ・本製品に水をかけたり、洗ったりしないでください。(漏電・感電・故障の原因)

火気厳禁

使用中は、火気の使用や喫煙はおやめください。

ⓘ 注意

- ・電源プラグのちり・ほこりなどは、定期的に取り除いてください。
(火災の原因)
- ・異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
(発煙・発火・感電の原因)
- ・タンクが空の状態、主電源を入れないでください。
- ・精製水を使用してください。
- ・タンク内は清潔にしてください。

部品等の注意事項

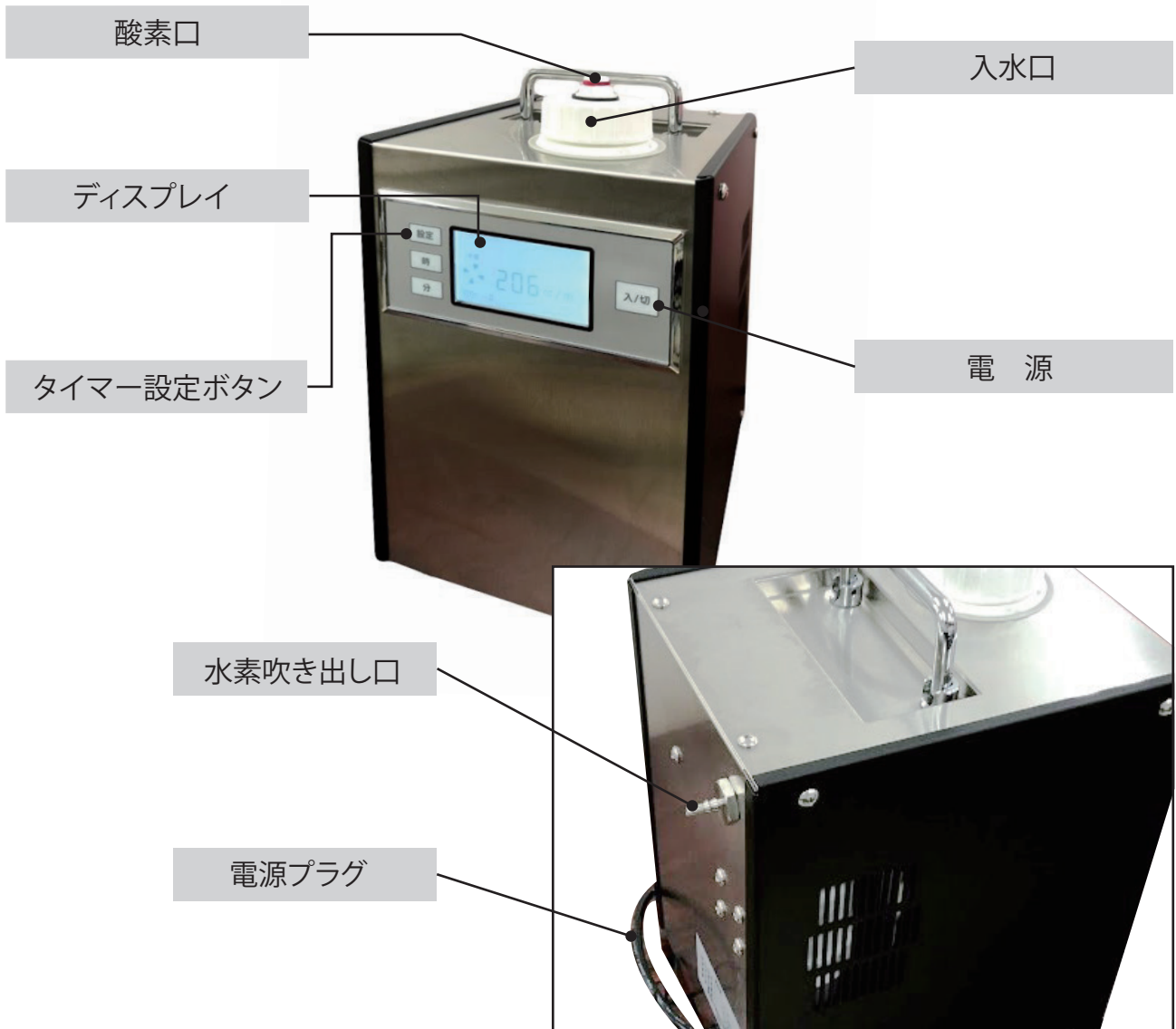
ⓘ 警告

- ・本体及び付属品を分解・改造しないでください。不当な改造・修理による故障・事故については責任及びそれに関わる保障・賠償は致しかねます。
(接続部の緩み・抜けによる水漏れの原因、分解・改造による感電・火災の原因)
- ・付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。
(故障・火災の原因)

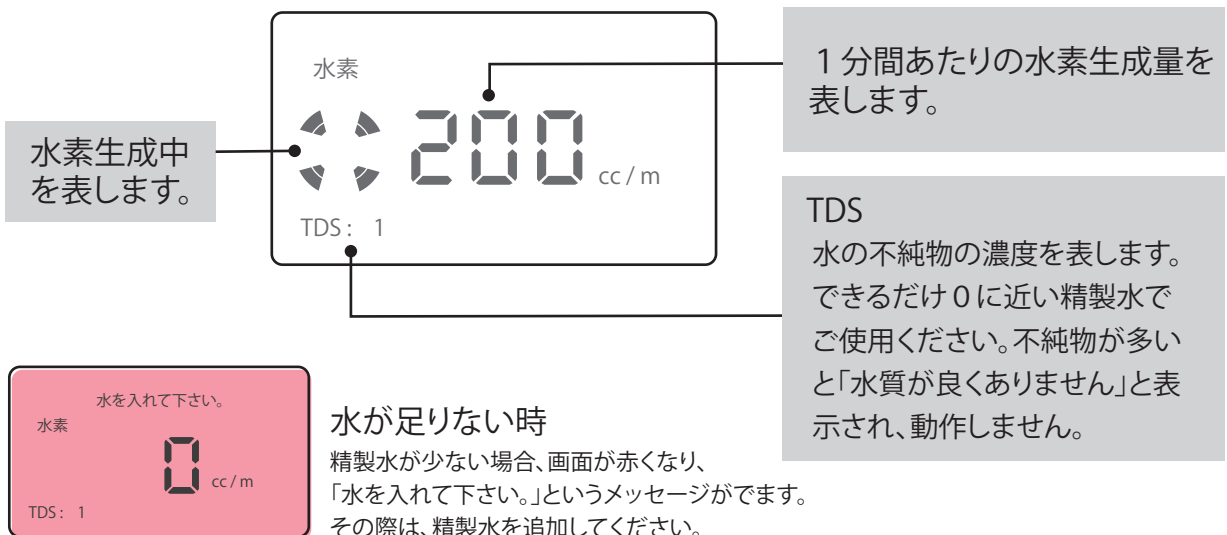
ⓘ 注意

- ・電源スイッチを短時間でON/OFFしないでください。(故障の原因)
- ・本製品から異音・異臭・異変を感じた場合は、すぐに電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いてください。
- ・水漏れが発見された場合は、電源プラグを抜いて、電源スイッチをOFFにしてください。その後、販売店にご連絡ください。

2. 各部の名称・働き



表示部分



3. 使用方法及び仕様

ご使用方法

1. 精製水(1000cc)を入水口(A)より入れます。
※下の「水を入れる時のご注意」もご覧ください。
2. 水素吹き出し口(F)に、吸入用のチューブを差し込んでください。
3. 電源プラグ (G) をコンセントにつなぎ、電源(B)をオンにします。
4. 水素ガスの生成が始まりますので吸入用のチューブを鼻にセットします。
5. 吸入が終わりましたら、電源 (B) を押して下さい。水素ガスの生成が止まります。

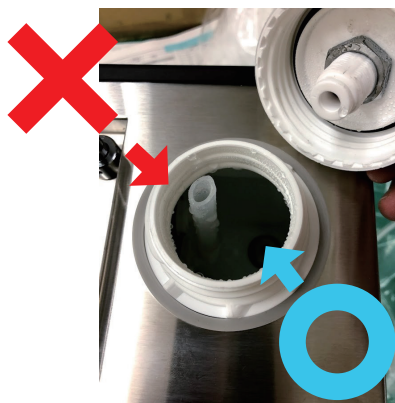
タイマーの設定

1. 止まっている状態で、「設定」(E)を押してから、「時」と「分」を押してご希望のタイマー時間にします。
2. 電源(B)を押すとスタートします。
3. 設定した時間が過ぎると自動的に停止します。

電源を消す場合

1. 電源 (B) を押して水素ガス生成を止めます。
2. コンセントより電源プラグ (G) を抜いて下さい。
3. 必要に応じて、残った精製水を捨ててください。

水を入れる時と捨てる時のご注意



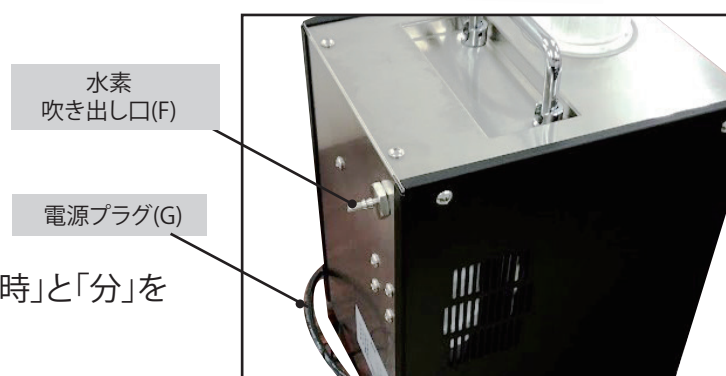
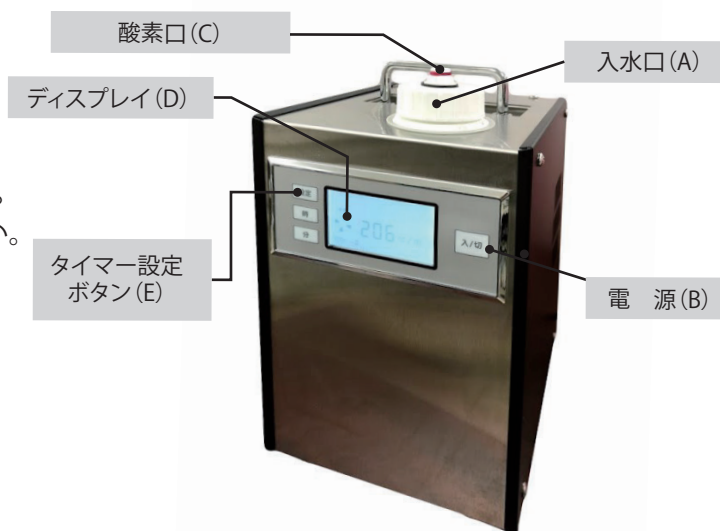
水を入れる時

精製水を入れるときは、入水口内にあるチューブに入らないようにご注意ください



水を捨てる時

入水口を開けて、本体を傾けて、水を捨ててください。



酸素を吸入される場合

使用方法は水素を吸入される場合と同様です。吸入用のチューブは、酸素口(C)に差し込んでご利用下さい。

ご注意

※タンクが空の状態や水が少ない場合、ディスプレイが赤くなり、作動しません。
※中に入れる水は精製水を使用して下さい。

4. トラブルシューティング

トラブルシューティングのQ&A

- Q. 電源スイッチをONにしても作動しない。
A. 電源プラグがきちんと接続されているか確認してください。コンセントのブレーカーが落ちていないかを確認してください。これらが正常であり尚且つ本体の電源が入らない場合は、故障の可能性があります。
- Q. 本製品から異音・異臭がする。
A. 故障の可能性があります。電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
- Q. 本製品から水が漏れている。
A. 直ちに電源スイッチをOFFにしてコンセントから電源プラグを抜いて、本体から水を捨ててください。その後、販売店、取扱店又はサービス窓口にお問い合わせください。
- Q. ディスプレイが表示されない。
A. 電源スイッチをOFFにしてコンセントから電源プラグを抜いてください。その後、電源を入れ直していただき、ディスプレイが正常に表示されるか確認してください。それでもディスプレイが表示されない場合は、故障の可能性があります。

故障の可能性がある場合は、コンセントから電源プラグを抜いて販売店、取扱店又はサービス窓口にご連絡してください。

■ ご連絡の際には次の事項をお知らせください。

- ① お名前・ご連絡先
- ② 故障や異常の内容を出来るだけ詳しくご説明ください。

取扱店

仕様

名称	水素ガス生成器
型番	HG-C200T
本体サイズ	W185×D220×H310 (mm)
重量	6.4kg
入力電圧	AC100~240V
周波数	50/60Hz
消費電力	110W/h

※仕様は本製品改良にともない予告なく変更することがあります。

水素発生方式	電気分解式
内容	
本体	1台
本説明書	1冊

- 水素ガスの発生量は毎分約200ccです。
- 酸素ガスの発生量は毎分約100ccです。

